



学校だより

平成27年度 第11号

発行日 平成28年3月17日

練馬区立大泉第二中学校

校長 神山 信次郎

「終わりよければすべてよし」

校長 神山信次郎

7日に合唱コンクールという最大の文化的行事が終わりました。今年度私が大泉二中就任にあたり、大泉二中は行事が素晴らしいという話を聞きました。特に合唱コンクールは代々先輩が築き上げてきた伝統のある行事であるということでした。当日は生徒の皆さんがホールいっぱいに歌声をいっぱい響かせていました。来賓の元校長先生も君たちの歌声を聞き、私が校長をしていたときよりも素晴らしかったと君たちの合唱コンクールに対する姿勢をほめていました。私はその言葉をいただき、本当に嬉しく感じました。

さて3月は学校にとって締めくくりの月です。昔から「終わりよければすべてよし」という言葉があります。この言葉は一年の締めくくりをしっかりと行おうという気持ちが込められています。そして「終わりよければ」という言葉の中にはもちろん日頃の生活の中で辛かったことや困難なことなど様々ことを乗り越え、しっかりとできたことの喜びを味わうという意味もあると思います。特に3年生は3年間という時間の中で豊かな心を育むとともに規範意識や様々な知識を身につけてきました。知徳体を充実させる大切な時期にひとりひとりの生徒たちは様々なことに直面し、それを乗り切って成長してきました。3年生にとって義務教育の総まとめのこの3月が本当に義務教育を締めくくるにふさわしい月であったと感じてほしいと思っています。

先週3年生は奉仕活動として校舎内の清掃を行ってくれました。「立つ鳥跡を濁さず」という言葉がありますが、3年生の行いを見るにつけ、その潔さを感じています。卒業式まであとわずかになりました。卒業生全員が未来に向かって力強く羽ばたいてもらいたいと願っています。1、2年生も3年生の晴れ舞台である卒業式を成功させるために、しっかり準備していきましょう。

【3年生の皆さんへ】

卒業式が間近に迫ってきました。中学校生活の様々な出来事が思い出されていることでしょう。卒業式当日は、中学校（義務教育）最後の授業と考えてください。先生方と在校生、来賓の方々、そして保護者の方々、全員で最後の授業にふさわしい最高の舞台を作り、祝福したいと思います。

3年生の皆さん一人一人が、大泉第二中学校の卒業生としての誇りと自信を胸に巣立って行ってほしいと思います。そして卒業式当日には皆さんの最高の笑顔を見せてください。

【保護者の皆様・地域の方々へ】

お陰様で平成27年度も無事に終わろうとしています。これも保護者の皆様や地域の方々の暖かいご支援の賜物と感謝いたします。今年1年間、多くの成果とともに新たな課題も見えています。次年度へ向けて様々な取り組みを通し課題の解決を図ってまいりますので、これからも本校の教育活動へのご理解、ご協力をお願いいたします。最後になりましたが、3年生の保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。卒業後も、地域のお一人として本校を支えていただきますようお願いいたします。

ありがとう！！ 感謝の言葉がたくさん届きました・・・

卒業する３年生から応援メッセージに対するお礼が届きました。卒業生一人一人が、主事さん方や、後輩に向けて感謝の気持ちを伝えました。文字の中には、一人一人の感謝の言葉がつまっています。



□ １年間を振り返って□

教務主任 西山 健一

昨年度に引き続き、複数年計画で行事の効率化やスリム化を行いつつ、生徒が達成感や成就感をしっかりと味わうことができるように全教員で配慮して参りました。可能な限り、行事を平準化することを目指し、行事間の忙しさが徐々に解消されてきています。これらの取組によって学習に向き合う機会が多くなり、国や都の学力調査では、おおむね平均以上の結果であり、３学年の入試結果にも成果がしっかりと表れました。今後も、基礎・基本の反復練習等を充実させ、学力の向上に努めていきます。さらに、来年度は、数学科において少人数授業を実施し、より個に応じたきめ細かな指導をしていきたいと考えております。保護者の皆様と共に生徒の心身の成長を育んでいこうと考えておりますので、今年度同様、来年度もご理解とご協力をお願いいたします。

生活指導主任 青山 一之

今年度も昨年度同様に、時間を守る、挨拶をしっかりとる、服装を整えるなど、基本的な生活習慣を身につけることで、規範意識や社会性を高めていくことに重点を置いて取り組んできました。体育祭や合唱コンクールなどの行事では３年生が意欲的に取り組む姿が下級生に良い見本となり、多くの生徒が元気よく挨拶をする姿を目にします。良い伝統を引き継ぎ、「子供たちが生き生きと活躍する学校」にしていきたいと考えています。

進路指導主任 東條 貴史

東京都全体の都立推薦入試合格率約３３．０％に対し、大泉二中約３８．９％。同様に都立一般入試合格率約７０．５％に対し、大泉二中約８０．５％でした。

一昨年度までは多くの生徒が都立推薦入試に挑んでいましたが、合格率は非常に低くなっていました。そこで、昨年度からは内申点だけではなく面接・集団討論・作文に対する適正を十分に考慮し、準備をしっかり行える生徒が推薦入試を受験するように指導しました。

その結果、昨年度同様、一般入試だけに専念できる状況の生徒も増え、今年度も高い合格率に繋げることができたと考えています。